

『根源神社 建立特別奉賛のお願い』

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび、大本山 弘法寺の境内において、『根源神社』を建立いたしました。かつて、日本においては神と仏が深く融合する神仏習合の時代が続いていました。日本神道における天御中主尊や天照大神も、真言宗における大日如来もある意味同一の存在と考えられていました。

日本には無数の神々が存在し、その数は八百万（やおよろず）にも及ぶと言われ、森羅万象の中に神が宿ると考えると同時に、私達一人一人の存在が神の御霊分けであると信じられています。

古事記によれば、天照大神をはじめとした無数の神々を生み出したのは伊邪那岐（いざなぎ）・伊邪那美（いざなみ）の大神だと言われていますが、その二神をお祀りしているのが滋賀県の多賀大社です。今回、根源神社の建立に際し、奇跡的にこの伊邪那岐・伊邪那美の大神のお御霊をご分霊いただくことになり、11月無事に「多賀大社御分霊遷座祭 並 根源神社竣功奉告祭」が執り行われました。

また今回『根源神社』の名前を冠することになったのは、かつて経営の神様といわれた松下幸之助翁が、すべての存在の源になった宇宙の始原のことを『根源』と呼び、小さな社を建て、その前で毎日瞑想しておられたことに由来します。この神社は、神様からご利益をいただくことと併せ、一人一人が想いを持ち、夢や志を遂げ、一期一会の最高の人生を生き、世の中を照らす誓いの場でもあります。その意味では、この神社の御神体は、伊邪那岐・伊邪那美大神であるとともに、『根源』そして、私たち一人一人だとも言えるのです。

今までの神社の概念とは全く異なるものですが、この神社が多くの人々にとって、人生を力強く生きていくための勇気の源泉となり、世界の平和と発展の拠点になることを心から祈ります。皆様からの神社建立のための御奉賛を何卒お願い申し上げます。

敬具

令和6年11月25日

根源神社建立実行委員会 委員長

大本山 弘法寺

管長 小田 全真（全宏）

大本山 弘法寺

代表役員 木村 真裕



大本山 弘法寺

根源神社建立特別奉賛



■ 一般奉賛 東側プレート 各30枚

上段・・・1枚7万円

中段・・・1枚5万円

下段・・・1枚3万円

■ 申し込みは裏面の申込書又は
こちらのQRコードより
承っております。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。



奉賛web申し込み

